

## 世界的な社会的責任投資指標 「Dow Jones Sustainability World Index」の 構成銘柄に2年連続で選定

株式会社 LIXIL グループ（以下 LIXIL グループ）は、世界的な社会的責任投資指標である Dow Jones Sustainability World Index（ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス、以下 DJSI World）の構成銘柄に2年連続で選定されました。また昨年引き続き、アジア・太平洋地域版の Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index（DJSI Asia Pacific）の構成銘柄にも、4年連続で選定されました。

DJSI World は、米国の S&P Global 社が運営している投資指標です。世界の上場企業を対象に「環境」「社会」「ガバナンス」の3つの側面から各分野を総合的に評価し、長期にわたり持続可能性に優れた企業として、業種別に上位10%を構成銘柄として選定しています。2020年度は約2,500社の中から、当社を含め日本企業39社が選ばれました。

Member of  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**

Powered by the S&P Global CSA

LIXIL グループでは、コーポレート・レスポンシビリティ（CR）戦略は事業戦略である、という考えのもと、事業を展開する地域での関連性・緊急性が高い課題の中から3つの分野に焦点をあて様々な活動を展開してきました。当社の経済、環境、社会面の取り組みを総合的に見ると、前年度と比較し、今年度はさらに高い評価を獲得しました。特に、プロダクトシューワードシップ、社会報告、労働慣行指標、人的資本能力開発、労働安全衛生に関する分野において、その取り組みが高く評価されました。

LIXIL グループの社長兼 CEO の瀬戸欣哉は次のようにコメントしています。

「LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいの実現を目指しており、社会への貢献はその実現において重要な役割を果たしています。CR 戦略が高く評価されることは、従業員の会社に対する誇りにつながり、当社が持続的な成長を遂げるための原動力となっています。かつてない変化にも機動的に対応し、従業員、お客さま、国際機関やパートナー企業など、様々なステークホルダーとの連携を図りながら、引き続き事業活動を通じた社会への貢献に努めます」

なお、LIXIL グループは、世界的なインデックスプロバイダーである FTSE Russell 社が設定する社会的責任投資の代表指数「[FTSE4Good Global Index](#)」および日本株を対象とした「[FTSE Blossom Japan Index](#)」、[ならびに性別多様性の分野で優れた取り組みを行っている日本企業を対象とした MSCI 社の「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」](#)の構成銘柄構成銘柄にも4年連続で選定されています。

LIXIL のサステナビリティに関する取り組みの詳細は[ウェブサイト](#)をご覧ください。

### ■ LIXIL について

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約60,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。LIXILなどのブランドを展開する、株式会社LIXILグループ（証券コード: 5938）は、2020年3月期に1兆5,144億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL について：[www.lixil.com/jp](http://www.lixil.com/jp)、<https://www.facebook.com/lixilcorporation/>